



自分らしくいられる場所へ

山に近い、街に住む

山形市 移住パンフレット



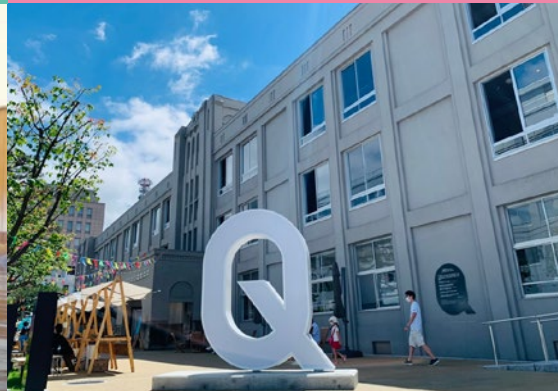
雄大な景色と
完備された都市

自然と都市

山形市

歴史的建造物、
豊かな食や文化

歴史・文化



もくじ

P2 | 山形市はこんな所

P3 | 魅力

P5 | 気候

P6 | 買い物エリア

P7 | 医療環境

P8 | 山形と東京の生活

P9 | 子育て環境

P10 | 教育環境

P11 | はたらく環境

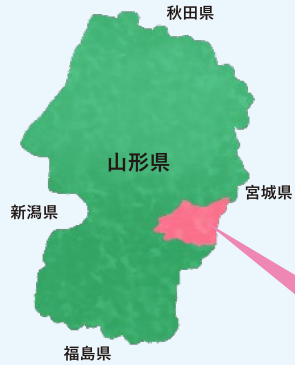
P12 | 移住までの流れ

P13 | 移住者の声

P14 | 相談窓口

01 山形市はこんな所

山形市は、四方を山々に囲まれた自然豊かな街でありながら、都市機能も充実した暮らしやすい街です。また、城下町のたたずまいを残し、歴史・伝統・文化を大切に受け継ぎながら県庁所在地として発展してきました。平成31年には中核市に移行し、村山地方6市7町と山形連携中枢都市圏を形成し、様々な連携事業を実施しています。



温泉地
15箇所

ラーメン
消費量
1位

地震が少ない
過去70年間で
震度5以上の地震
0回

世帯数
※ 10万3,616世帯

面積
381.58 km²

人口
※ 24万2,924人
男 11万6,672人
女 12万6,252人

待機児童
0人

仙台駅まで
バスで
約60分

東京ー山形市の交通アクセス

新幹線



JR 東京駅⇔JR 山形駅
約2時間30分

自動車



東北自動車道、山形自動車道
浦和 IC⇔村田 JCT⇔山形蔵王 IC
約4時間

飛行機



羽田空港⇔山形空港 60分
空港シャトル⇔JR 山形駅 40分

※令和5年4月1日現在

山形市の魅力は、自然、歴史、そして食です。盆地である地形の特性により寒暖差が大きい気候環境と良質な水に恵まれ、美味しい農作物が生まれ、特産品になっています。温泉の多い山形県の中でも山形市は蔵王に代表されるような多様な泉質の温泉がたくさんあります。また、芸術の分野でも日本有数の本格的オーケストラである「山形交響楽団」が活躍するなど、特別なものが身近にある街です。

食文化

豊かな土壌が生み出す四季折々の豊富な作物と、たくさんの郷土料理が受け継がれています。なかでも「芋煮」は、仲間や家族と一緒に河原に集い、芋煮の鍋を囲む文化「芋煮会」として秋の風物詩となっています。

さくらんぼ ラ・フランス 芋煮 ラーメンの聖地 冷たい肉そば
げそ天 どんどん焼き



暮らし

県庁所在地で中核市の山形市は、都市機能も充実していてとても暮らしやすい街です。自然が身近にあり、登山、キャンプ、ウィンタースポーツも気軽にでき、穏やかな生活が送れます。地域とのつながりもあり、人との関わりが持てて心豊かに暮らすことができます。

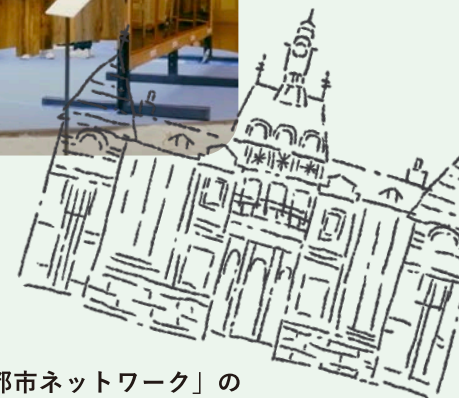
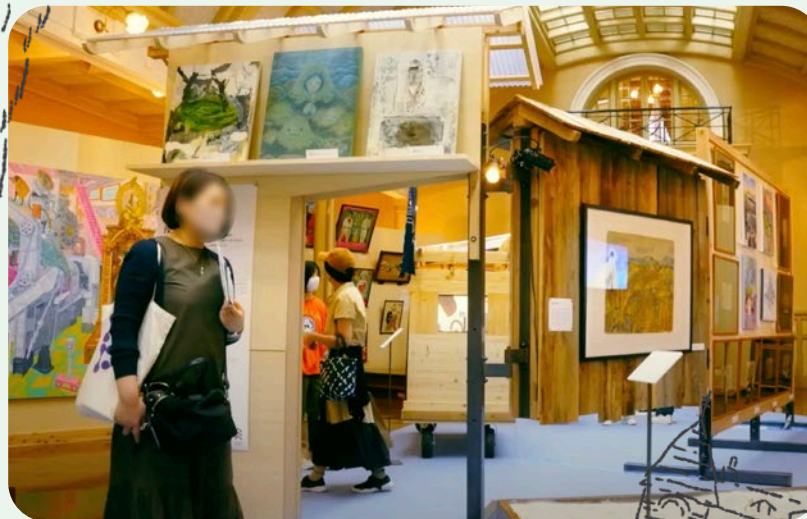
新幹線の停車駅 空港も近い 都市と自然のバランスがいい
子育て支援が充実 仙台に近い 東京まで2時間半 温泉が豊富



自然

山形市は、樹氷と温泉で名高い「蔵王」や、俳聖松尾芭蕉ゆかりの「山寺」などの観光地を有する自然豊かな街です。四方を山で囲まれ、一年中美しい景色を堪能できるスポットがたくさんあります。

樹氷 蔵王連峰 山寺 自然豊か 四季折々の風景が美しい
市街地の降雪量は少ない アウトドア



文化

山形市は 2017 年に日本で初めて「ユネスコ創造都市ネットワーク」の映画分野に加盟しました。山形国際ドキュメンタリー映画祭をはじめとする映像文化に加え、音楽や食など多彩で豊富な文化資源に恵まれています。また、山形交響楽団や山形美術館、東北芸術工科大学などが身近にあり、2年に1度開催される山形ビエンナーレなど、文化や芸術に触れる機会がたくさんあるのも魅力です。

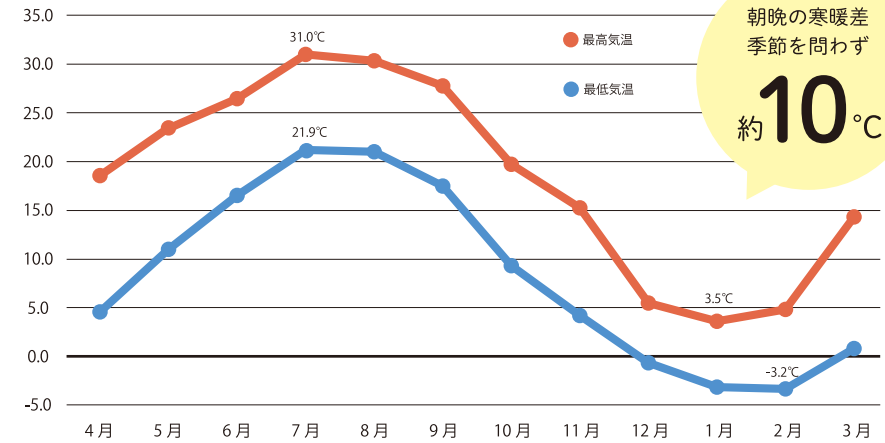
ユネスコ創造都市 国際的映画祭 山形交響楽団 東北芸術工科大学
山形ビエンナーレ 歴史的建造物 Q1 (キューイチ)

気候

山形県は日中の寒暖差、季節の寒暖差が激しい土地柄と言われています。内陸の山形市はその中でも比較的雪は少なく、街中は消雪道路が整備されております。四方を山に囲まれているため台風の上陸は少なく、東北地方の中では地震が最も少ない地域です。



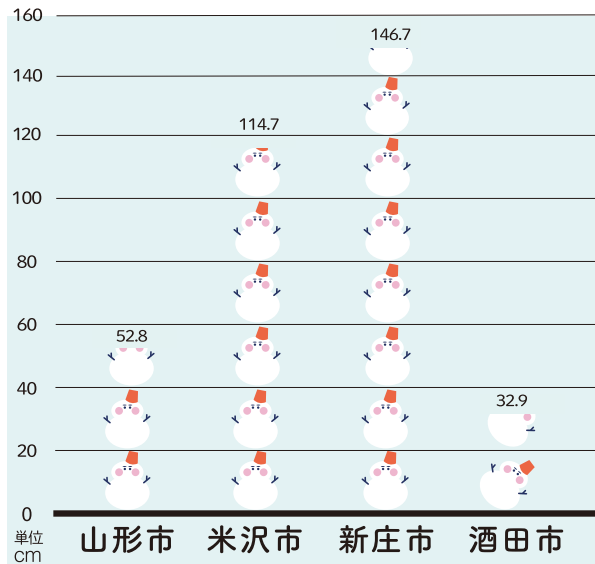
気温 (2022年4月~2023年3月)



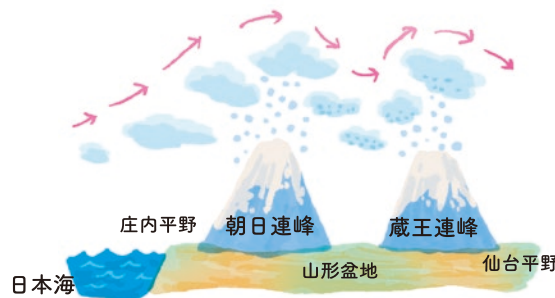
朝晩の寒暖差
季節を問わず
約10°C

降雪量 (県内対比)

※2013-2022年の平均
※気象庁観測データ参照

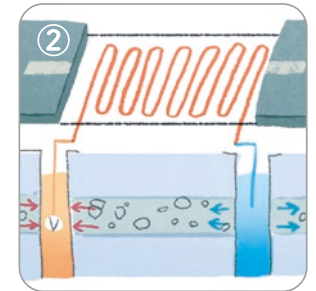
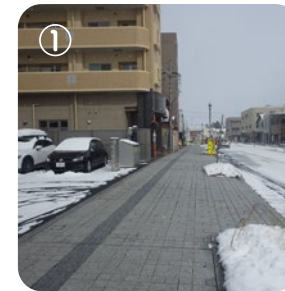


降雪量が少ない理由



北西の方角には朝日連峰、月山などの山がそびえ立っているため、冬型(西高東低)の気圧配置の湿った雲は、これらの山々にぶつかり、そこで相当量の水分(雪)を落とします。そのため山形市は県内では降雪量の少ない地域となっています。

雪の日も安心



- ①市街地の歩道や主要な交差点なども消雪道路が整備されてます。
- ②地下水の熱エネルギーを利用した日本初の無散水消雪システム。

04 買い物エリア

北部と南部にイオンやニトリなど郊外型大型店舗が地区を分けてオープンしています。駅ビルや七日町エリアなど徒歩型複合商業施設もあり、中心市街地エリアは高層マンション建設と合わせて再開発計画が進んでいます。地元の特徴のあるスーパーマーケットや全国チェーン店など店舗が市内各所に点在しています。



北 エリア

- イオン山形北店
- ヤマダデンキ
- ケーズデンキ
- ニトリ
- ダイユーエイト (ホームセンター)
- ドン・キホーテ など

駅～中心街 エリア

- S-PAL 山形 (駅ビル)
- すずらん街商店街
- 七日町中心街 など

南 エリア

- イオンモール山形南
- ケーズデンキ
- ニトリ
- ゼビオ (スポーツ用品店)
- ぐっと山形 (観光物産会館) など

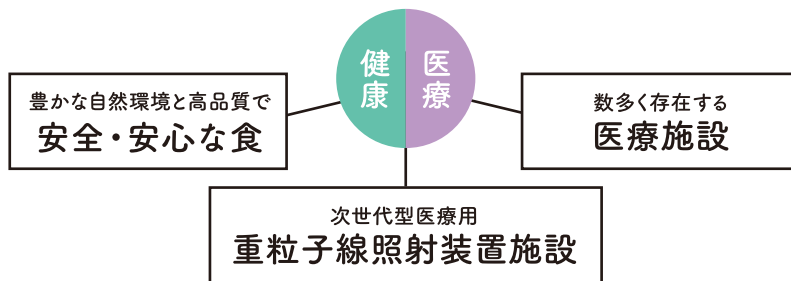
主なスーパーマーケット

市内全体 約 **40** 店舗

山形市は、市立病院済生館をはじめとする総合病院が数多く立地し、人口1人当たりの診療所数が東北主要都市内で最も多いです。ほかにも山形大学において世界に誇れる次世代型重粒子線がん治療装置が整備されており、他都市と比較して「医療」に強みを持っています。また、豊かな自然環境と高品質で安全・安心な食にも恵まれ、健康な生活を送るために必要な基盤が整っているほか、健康寿命増進のための『SUKSK生活』も提唱・推進しています。

山形市の取組み

■ **健康医療先進都市** 「健康医療先進都市」は、山形市が確立を目指す都市ブランドです。



- 年齢を重ねても健康でいられ、いきいきと暮らすことができるまち
- 最先端医療や医療産業、製薬会社、健康食品産業等が集積するまち
- 質の高い医療・介護が受けられるまち
- 災害に強く都市と農村と自然のバランスが良く恵まれたまち

■ SUKSK (スクスク) 生活

山形市民が健康寿命を損なう主な原因の
認知症・運動器官疾患・脳血管疾患を予防、
楽しく健康づくりをすることが目的

- S 食事
- U 運動
- K 休養
- S 社会
- K 禁煙・受動喫煙防止



専用のスマホアプリ
or 万歩計を用意



たのしく健康活動



ポイントためて



記念品の抽選に参加

病院について



人口1人当たりの診療所数
東北の主要都市内で

No.1



総合病院

約 **3,400** 床

※病院数は8箇所

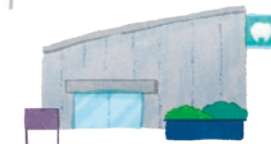
総合病院の位置

- A 県立中央病院 609 床
- B 山形済生病院 459 床
- C 山形徳洲会病院 279 床
- D 篠田総合病院 383 床
- E 至誠堂総合病院 230 床
- F 市立病院 済生館 528 床
- G 東北中央病院 252 床
- H 山形大学医学部附属病院 637 床



診療所

約 **210** 件



歯科医院

約 **140** 件

06 東京との生活比較

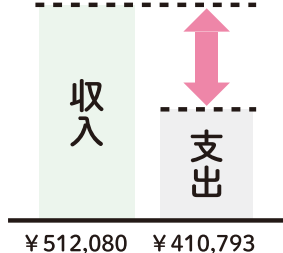
職住近接で、通勤時間は都内在住者と比較しておよそ半分以下です。時間にゆとりが生まれるので、仕事帰りに蔵王でナイタースキーを楽しむこともできます。
また、家賃は東京と比べて半額、持家住宅の広さは1.7倍と住環境にも恵まれており、世帯収入対比で30年間で1千万円の収支差が出るデータもあります。

お金の比較

1ヶ月の家計収支(世帯)

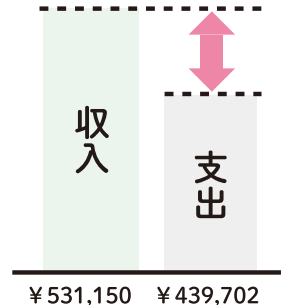
山形

黒字 101,287円

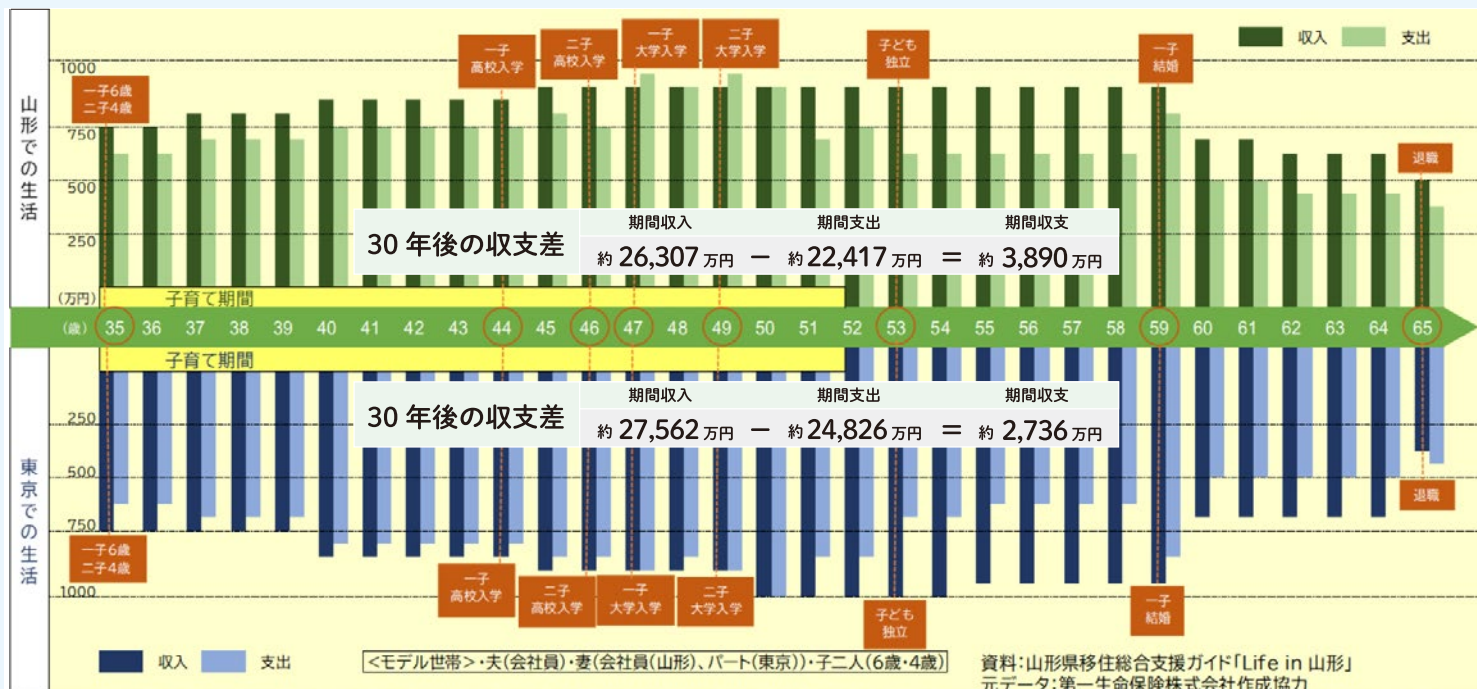


東京

黒字 91,448円



出典 平成26年全国消費実態調査



資料:山形県移住総合支援ガイド「Life in 山形」
元データ:第一生命保険株式会社作成協力

30年間で比べると

山形	約3,890万円
東京	約2,736万円
約1,154万円↑ 多く貯まります!	

通勤時間の比較

	通勤時間(片道)	帰宅時間
山形	19.2分	18:28
東京	44.5分	19:13

出典 平成28年社会生活基本調査

住まいの比較

	持家率	持家㎡数	家賃
山形	1.7倍↑ 74.9%	1.72倍↑ 160.89㎡	約半額↓ 4.67万円/月
東京	45.0%	93.28㎡	8.71万円/月

出典 平成30年住宅・土地統計調査

山形市は毎年、待機児童0を達成。市の東西に広さが東京ドーム約3個分の公園や約15個分の屋外公園施設、南北に屋内遊戯施設があり、それらが無料で利用できます。『子育てするなら山形市』といわれるよう出産から高校生まで切れ目のない各種助成制度が充実しています。

	誕生	幼児	児童	中学生	高校生
こども医療証 (こども医療給付制度)	0歳から中学校3年生まで 医療費無料		中学卒業から18歳到達の年度末まで入院に係る 医療費無料		
山形市コミュニティバス 子育て支援乗車証交付			市内を走るコミュニティバス 運賃無料	対象：妊婦の方、または未就学児の保護者の方 (対象となるお子さまと同乗する場合に限る)	
出産応援給付金 (出産・子育て応援給付金)			妊婦1人につき 50,000円	妊娠届出や出産後の赤ちゃん訪問等を実施した方に対して、交付	
子育て応援給付金 (出産・子育て応援給付金)			新生児1人につき 50,000円		
山形市出産育児一時金			国民健康保険加入者が出産したとき 500,000円 を支給		
児童遊園			市内270ヵ所に幼児・児童が利用できる ブランコやすべり台等を設置した遊び場を配置		
充実した子育て支援施設			市の東西に広さが東京ドーム約3個分の公園や約15個分の屋外公園施設、南北に屋内遊戯施設があり、それらが 無料 で利用できます。		
幼児教育・保育の無償化			3歳から小学校入学前まで 幼稚園、保育園等の 利用料無料	国の制度では無償化の対象とならない 第三子以降の 保育料・副食費無料	
山形市健やか教育手当	父母の一方がいない場合 小学校1年生から中学校3年生まで 2,500円/月 年2回支給				両親がいない場合 小学校1年生から中学校3年生まで 4,000円/月 年2回支給

児童生徒1人1台のタブレット端末を活用し、お互いの考えをリアルタイムで共有したり、遠くの人とも双方向で意見交換をしたりすることができるなど、多様な学びに向けた環境整備を進めています。自然に恵まれた豊かな環境も生かしながら、授業とICTの特性を融合させた学びを推進します。

未来の創り手となる児童生徒が、これからの時代に求められる

資質・能力を備えることができる学びの実現

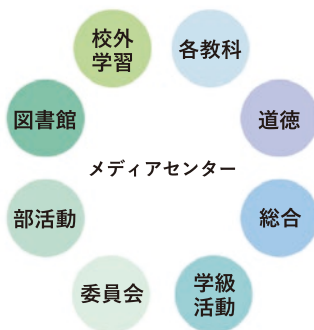
電子黒板の導入 (学校現場のICT化に向けた機器整備事業)



視覚的でよりわかりやすい授業による学びの深まりが期待できます。

令和5年度は普通教室・特別教室の1/3に導入

学校図書館情報化事業



コンピュータ室を図書館としての機能もあわせ持つ調べ学習の拠点としてのメディアセンター化を推進しています。

小学校34校を対象

学習支援ソフト導入実証事業

〈AI型ドリルソフト：小学5年以上〉

AIが児童生徒ののに応じて、
一人一人に合わせた問題を出題



児童生徒のニーズに合わせた
きめ細やかな対応が可能に

〈双方向型プログラミング教材：中学生対象〉

高等学校の「情報Ⅰ」へスムーズに繋げるための
ネットワークを活用した双方向コンテンツの仕組みや
プログラミングを体系的に学ぶことができる教材



授業を通じて学んだプログラミングスキル
を活用し、身の回りの問題解決を実現
するような探究活動の体験が可能に

山形市は産業基盤も整備されており、農業や工業、サービス業など様々な分野での就業機会があります。そのため、「はたらく環境の整備」に重点を置き、企業立地や求職者にとって魅力的な環境づくりを進めています。例えば、市内の工業団地には充実した施設やサービスが整備され、企業の立地のしやすさを促しています。創業、就職、就農を支援する取り組みも充実しており、山形市は働きやすい都市の一つとして注目されています。

創業する



山形市中心市街地新規出店者 サポート事業費補助金

中心市街地の空き店舗を活用し、新たに飲食店等を出店する場合に、その初期投資費用の一部を補助します。



やまがたチャレンジ創業応援事業助成金(山形県)

地域ニーズにマッチした事業や独自性のある事業を創業した場合に、創業に要する経費の一部を助成します。



地域課題解決型創業支援事業助成金(山形県)

山形県のソーシャルイノベーション創出モデル事業の一環として、地域課題の解決につながる事業を創業した場合に、創業に要する経費の一部を助成します。



山形市売上増進支援センター (Y-biz)

具体的な課題解決の提案と実行をワンストップで支援するビジネスコンサルティングセンターです。

ワイビズ

就職する



山形県Uターン情報センター(東京事務所内)

専任スタッフがUターン・Iターン就職についての相談、職業紹介をおこなっています。



山形県就職情報サイト

県内の求人を発信する山形県独自の求人情報サイトです。



JOB 山形移住支援金 (山形県移住支援金対象求人サイト)

県内の移住支援金対象の求人を紹介するサイトです。



ハローワークやまがた

厚生労働省が運営する総合的雇用サービス機関です。



やまがた 21 人財バンク

山形県外から山形県にUターン就職したい方と県内企業とのマッチングを支援します。

就農する



新規就農短期体験フリープラン

山形市内の農家にて農作業を体験。期間は1～5日、内容は受入農家との相談によって決まります。



新規就農バスツアー

山形市内の農家、団地等を視察訪問します。参加費無料。

他にも

就農・研修サポート / 農地貸借補助
機械・施設導入補助 / 施設修繕補助
住宅家賃補助

詳細は、市公式ホームページをご覧ください。

四方を美しい山々に囲まれ、城下町として発達し、文化・伝統に司られた山形市は自然と生活が共存できる街です。コミュニティバスの運営にも力を入れており、市内中心部の移動には車がなくても大きな苦労はありません。さらに、市内各地にシェアサイクルの設置を進めており、車がなくても生活できる社会を目指しています。体験ツアーに参加してぜひ「山形を知る」ことから始めてみてはいかがでしょうか？

STEP 01 情報収集

- 移住窓口相談
- 各種「移住フェア」参加
- オーダーメイド型 移住体験ツアー参加

- 子育てについて ⇨ P9 参照
- 仕事について ⇨ P11 参照

■ 住まいについて

山形市空き家バンク取引仲介手数料補助金 管理住宅課

山形市空き家バンクに登録された物件を購入または賃借し、移住する方に対し、宅建業者に支払う仲介手数料の一部を補助します。



山形市産材利用拡大促進事業補助金 森林整備課

山形市に自ら居住する戸建て住宅を新築する方で、山形市産材を使用する場合、1戸あたり50万円を補助します（移住者加算あり）。



山形市省エネ健康促進住宅補助金 環境課

山形市に自ら居住するために、補助対象の住宅を新築または購入する方に1戸あたり30万円を補助します（移住者加算あり）。



山形市住宅リフォーム総合支援事業補助金 建築指導課

山形市民でリフォーム工事を行う住宅または山形市空き家バンク登録物件を所有し、かつ、当該住宅に居住する方に対し、工事費用の一部補助します（移住者加算あり）。



■ 移住支援金

東京23区内（在住者、または東京圏のうち条件不利地域以外からの通勤者）から山形市に移住し、移住支援金の支給要件を満たす方に支給します。
 単身：60万円
 世帯：100万円
※18歳未満の帯同者 100万円 / (1人加算) ※毎年度、予算額の範囲内で支給します。

■ ふるさと山形移住・定住促進事業家賃補助金

山形県外から県内に移住した方が賃貸住宅に入居された場合、その家賃の一部を月額最大1万円を上限とし、最大24ヶ月補助します。※要件がありますので、詳細はふるさと山形移住・定住推進センターへお問い合わせください。

■ 引越基本料金 30% 割引

山形市と包括連携協定を結ぶアート引越センター株式会社で引越のお見積りをし、山形県外から山形市にお引越する方を対象に、引越基本料金を30%割引します。※(3/15~4/10を除く)

STEP 02 移住準備

STEP 03 移住

移住者の声



一目惚れをした築60年の古民家

移住のきっかけ

2年に1度開催される芸術祭の「山形ビエンナーレ」に念願叶って行った際、展示会場が山形市内の各地にあったので、ぐるっと全体をまわることができ、新しいお店もあれば古き良きお店もあっていいなと思いました。音楽やアートなどの文化的な香りがするところも職業柄必要だったので、安心しました。その後、山形市の移住体験ツアーに参加し、生活圏など案内していただき、素敵な古民家を見つけたので移住しました。



馬見ヶ崎川で見た満開の桜

移住してよかったこと

東京では狭いアパートの窓を開けると工事現場の景色が見え、住宅街のど真ん中に住んで毎日退屈でしたが、山形市に来てから山の景色が毎日変わり、四季の変化がはっきりと感じられ、心地いい気持ちになる時間が増えたことです。

移住しておどろいたこと

朝晩が寒い！日中は暖かい日も朝晩はぐっと冷え込んで、気温の寒暖差に驚きました。アラジンのストーブを購入し、初めて火をつけた時はどきどきしましたが、今では毎朝ストーブをつけるのが楽しみになりました。あと、山形市の人は親切すぎてびっくりしました。



馬と触れ合えるカフェにて

このめぐみ 河野愛さん profile

フリーランスのグラフィックデザイナー。ロゴマーク、パッケージ、チラシ、WEBサイトなどのデザイン全般の仕事をしています。日本各地のローカルな場所や文化が好きで、気になる地域に出向き、その地域の特産品などのデザインを作ったりしています。

趣味 山登り、スパイスカレー作り
ティンホイッスル
(ケルトの笛)の練習

好きな食べ物 スパイスカレー、餃子

好きな音楽 ケルト音楽

移住を考えている人へメッセージ

東京からゆかりのない山形市への移住は冬の寒さなど不安も大きかったですが、いざ引っ越してみると困ったことはあまりなく、毎日山の美しい景色が見られて幸福度が上がりました。

迷っている方はあまり気負わずに、移住というよりはちょっと長めの旅行に出る感覚でいると良いかもしれません。人生色々な経験ができるといいですね！



お隣さんにもらった菊と家の庭で採れた露



チンキにするために庭で摘んだドクダミ桑の実手作りジャム用

移住についての相談窓口は東京都心に2箇所、山形市内に4箇所あります。

「移住について興味はあるけど、なにかから始めていいかわからない。」「山形市に移住したいけど、どんな仕事があるのか。」「自然豊かな場所でのびのび子育てしたい。」など、移住についてお悩みの方々の移住をサポートしています。お気軽にご相談ください。

東京窓口

① やまがたハッピーライフ情報センター

火～日 10:00～18:00(祝日除く)
100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館(NPO法人 ふるさと回帰支援センター内)
03-6269-9533

② Uターン就職支援相談窓口(山形市東京事務所内)

月～金 9:00～16:00
103-0028 東京都中央区八重洲1-4-16 東京建物八重洲ビル3階
+OURS八重洲内 山形市東京事務所
03-5202-2173
tokyo@city.yamagata-yamagata.lg.jp
※お越しになる際は、事前にメールまたはお電話で相談日時等をお申し込みください。



山形窓口

① ふるさと山形移住・定住推進センター(くらすべ山形)

月～金 8:30～17:15
990-2492 山形市鉄砲町2-19-68 村山総合支庁本庁舎3階
023-687-0777

② real local 山形

火～土 10:00～17:00
990-0039 山形市香澄町1-11-18 とみひろビル1F 02
023-673-0565
info@reallocal-y.jp
※お越しになる際は、事前にメールまたはお電話で相談日時等をお申し込みください。

③ 移住定住・地域活力創生課(山形県庁内)

月～金 8:30～17:15(祝日除く)
990-0023 山形市松波2-8-1
023-630-2234

④ 山形市企画調整課 移住促進係

月～金 8:30～17:15
990-8540 山形市旅籠町2-3-25
023-641-1212(内線396)
kikaku@city.yamagata-yamagata.lg.jp



移住促進の公式ウェブサイト
「ヤマガターン」がリニューアル!

Website



Renewal!!

是非ご覧ください

